

## 第6章

### 確率

#### 6-1 場合の数と確率

p.187

##### Try

- (1) ①  $\frac{1}{6}$  ②  $\frac{1}{2}$  ③ 1 (2)  $\frac{3}{10}$  (3)  $\frac{1}{4}$   
(4)  $\frac{1}{2}$

##### 解説

- (1) ③ 必ず起こることがらの確率は1

p.187

##### Exercise

- (1) ①  $\frac{1}{6}$  ②  $\frac{1}{2}$  ③ 0  
(2) ①  $\frac{5}{6}$  ②  $\frac{1}{3}$  ③ 1  
(3)  $\frac{1}{6}$  (4)  $\frac{1}{2}$  (5)  $\frac{3}{13}$  (6)  $\frac{6}{13}$  (7)  $\frac{1}{3}$   
(8)  $\frac{3}{4}$  (9) 同様に確からしい

#### 6-2 2個のさいころを投げるときの確率

p.189

##### Try

- (1)  $\frac{5}{36}$  (2)  $\frac{1}{4}$

p.189

##### Exercise

- (1) ①  $\frac{1}{9}$  ②  $\frac{1}{9}$  ③  $\frac{2}{9}$  ④  $\frac{11}{12}$   
(2) ①  $\frac{1}{6}$  ②  $\frac{5}{12}$  ③  $\frac{1}{6}$  ④  $\frac{13}{18}$   
(3) ①  $\frac{1}{2}$  ②  $\frac{11}{18}$  ③  $\frac{2}{3}$

#### 6-3 硬貨を投げるときの確率

p.191

##### Try

- (1)  $\frac{1}{4}$  (2)  $\frac{3}{8}$

p.191

##### Exercise

- (1)  $\frac{1}{2}$  (2) 4通り

$$(3) \frac{1}{8}$$

$$(4) \frac{1}{2}$$

#### 6-4 カードで整数をつくるときの確率

p.193

##### Try

- (1) ① 12通り ②  $\frac{1}{3}$   
(2)  $\frac{5}{8}$

p.193

##### Exercise

- (1) ①  $\frac{2}{5}$  ②  $\frac{7}{10}$  (2) ① 30通り ②  $\frac{4}{15}$   
(3) ① 16通り ②  $\frac{5}{16}$  (4) ①  $\frac{3}{8}$  ②  $\frac{3}{8}$

#### 6-5 いろいろな確率① (並べる, 順番に取り出す)

p.195

##### Try

- (1) 6通り (2)  $\frac{1}{2}$  (3) ①  $\frac{1}{10}$  ②  $\frac{3}{10}$

p.195

##### Exercise

- (1) 6通り (2) 6通り (3)  $\frac{2}{3}$  (4)  $\frac{1}{4}$   
(5) ①  $\frac{1}{10}$  ②  $\frac{3}{10}$  (6) ①  $\frac{3}{5}$  ②  $\frac{3}{10}$

#### 6-6 いろいろな確率② (選ぶ, 同時に取り出す)

p.197

##### Try

- (1) 10通り (2)  $\frac{3}{5}$  (3)  $\frac{2}{3}$

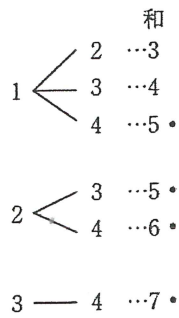
p.197

##### Exercise

- (1) 6通り (2) 10通り (3)  $\frac{1}{2}$   
(4)  $\frac{3}{5}$  (5)  $\frac{1}{10}$  (6)  $\frac{2}{3}$

**解説**

(6) 樹形図と和をかくと、下のようになる。



## 6-7 ～が起こらない、少なくとも～の確率

p.199

**Try**

- (1)  $\frac{8}{9}$  (2)  $\frac{7}{8}$  (3)  $\frac{9}{10}$

**解説**

- (1) 「赤玉が出ない」＝「白玉か青玉が出る」  
 (2) 「表が1枚以上」を考える。  
 (3) 「白玉が1個以上」を考える。

p.199

**Exercise**

- (1)  $\frac{5}{6}$  (2)  $\frac{4}{5}$  (3)  $\frac{7}{8}$   
 (4)  $\frac{9}{10}$  (5)  $\frac{14}{15}$  (6)  $\frac{7}{10}$

**解説**

- (1) 「同じ目が出ない」＝「違う目が出る」  
 (2) 「12の約数が出ない」＝「12の約数以外が出る」  
 (3) 「裏が1回以上」を考える。  
 (4) 「あたりが1本以上」を考える。  
 (5) 「赤玉が1個以上」を考える。  
 (6) 「女子が1人以上」を考える。